

EASEプロジェクト関連の主なイベント

- ・6月23日 : エンピリカルソフトウェア工学研究会例会 (2005年度 第1回) (田町)
- ・6月30日 : e-Society基盤ソフトウェアの総合開発 中間成果報告会 (青山)
- ・8月 : NASSCOM Quality Summit 2005 in India 招待講演 鳥居先生
Includes Software Industry in Japan and Empirical Software Engineering
EPM0.92 β 英語版 オープンソース提供開始
- ・9月 : 阪南大学大学院サテライト特別講座共催
— 情報処理産業界の実践的プロジェクトマネジメント管理コース
EPM0.93 α 版 提供開始
- ・EASE産業部会の活動推進 : 参加9社
— 月例会 (田町)、協調フィルタリングツールによる見積り精度の向上の取り組み
- ・IPA/SEC : 先進ソフトウェア開発プロジェクトとの共同研究
— EPMほか、EASE蓄積技術を投入した共同研究

EASEプロジェクト関連の主なイベント

- ・COMPUTOPIA [2005年6月号]
 - ◆特別対談:ソフトウェア・エンジニアリングが日本のIT産業を支える
鳥居宏次 VS 鶴保証城
- ・ソフトウェア工学・システム工学ハンドブック
 - ー エンピリカルアプローチによる法則とその理論
Albert Endres , Dieter Rombach 共著 吉舗 紀子 訳 EASEプロジェクト 監修
- ・体制強化(9月1日)
 - ー 千里ラボ: 森崎修司 (NAIST ポスドク)
 - ー アドバイザー: 福山峻一先生 (鳥取環境大学 情報システム学科 教授)
- ・EASE公式ブログの開設

EASEプロジェクトの今後の活動

- ・IPA/SEC: 先進ソフトウェア開発プロジェクトとの共同研究推進
 - － EASE蓄積技術の投入と新技術の共同研究
- ・EASE産業部会の活動推進
 - － EASEプロジェクトと産業界の連携強化
 - 月例会(田町)、協調フィルタリングツールによる見積り精度の向上の取組み等
- ・EPMの機能拡張
 - － 分析機能の充実

ご連絡

- 次回研究会日程

- ー 2005年12月(予定)

- ー 場所: キャンパスイノベーションセンター(東京・田町)

- 本日の交流会

- ー 17:00 から